

## アスペルガー症候群セミナー

### ひと・まち交流館 京都

## 2019年9月7日(土)

10:00 ~ 16:00 (受付 9:30 ~)



主催:

京都府自閉症協会  
NPO法人あすく  
ONLY ONEの会

後援(申請予定):

京都府、京都市、京都府教育委員会、  
京都市教育委員会、京都新聞、  
(公財)京都新聞社会福祉事業団、  
(社福)京都府社会福祉協議会、  
(社福)京都市社会福祉協議会、  
京都知的障害者福祉施設協議会、  
京都障害児者親の会協議会、  
TEACCHプログラム研究会京都支部、  
(社福)京都総合福祉協会

高機能自閉症やアスペルガー症候群について、基本的な考え方からさまざまな場面での具体的な支援までを学べるセミナーです。

今年は、自閉症スペクトラムのある人が大人になっていくまでに何を大事にしていけば一貫性のある支援ができるのか、そして子どもから大人までの生活を取り巻くさまざまな困りや問題に、どのように付き合い、どのように取り組んでいくかを一緒に考え学べるプログラムとなっています。

学校の先生、保護者、関係機関の方、学生さんなど、関心のある方ならどなたでも参加していただけます。ぜひ奮ってご参加ください。

### 基調講演 10:00 ~ 12:30

自閉スペクトラム症のある人の就労と自立を考える  
～ライフステージを繋ぐ支援とは～

講師: 吉川徹

(児童精神科医、  
愛知県医療療育総合センター中央病院 子どものこころ科  
あいち発達障害者支援センター 副センター長)

### ① 第1分科会 13:30 ~ 16:00

目からウロコ!・・自閉症の世界を疑似体験してみませんか

講師: 廣幡頭一 (京北やまぐにの郷施設長)

ゲストスピーカー: 保護者 (ONLY ONE の会)

### ② 第2分科会 13:30 ~ 16:00

発達障害とゲーム・ネット・スマホ  
～デジタル機器とのつきあい方を考える～

講師: 吉川徹 (児童精神科医、

愛知県医療療育総合センター中央病院 子どものこころ科  
あいち発達障害者支援センター 副センター長)

司会: 田中一史 (京都市児童福祉センター)

### ③ 第3分科会 13:30 ~ 16:00

読み書きのつまずきの理解—特性に合わせた支援に向けて—

講師: 奥村智人 (大阪医科大学 LD センター技術職員、オプトメトリスト)

司会: 岩井栄一郎 (立命館大学)

### ④ 第4分科会 13:30 ~ 16:00

ワークショップ: 親子の良好な関係をつくる～「境界」の視点からの再構築～

講師: 長谷川俊雄 (白梅学園大学子ども学部教授、社会福祉士、精神保健福祉士)

司会: 村松陽子 (京都市児童福祉センター)



日時: 2019年9月7日(土)

場所: ひと・まち交流館京都  
大会議室他

(京都市下京区河原町五条下る東側)

京都市バス「河原町正面」下車すぐ

京阪清水五条駅より徒歩8分

地下鉄五条駅より徒歩10分

**定員 300名**  
**(先着順)**

スマホ用QR



京都府自閉症協会	正会員	1,000円
ONLY ONEの会	会員	1,000円
京都府自閉症協会	賛助会員	2,000円
一般		3,000円

※お申し込みいただいた方に  
事前振込みについてのご案内をお送りします。  
できるだけパソコン、携帯・スマホからの  
お申し込みをお願いいたします。

# 基調講演

自閉スペクトラム症のある人の就労と自立を考える  
～ライフステージを繋ぐ支援とは～

講師：吉川徹

(児童精神科医、愛知県医療療育総合センター中央病院 子どものこころ科  
あいち発達障害者支援センター 副センター長)



自閉症スペクトラムのある人の支援について考えるとき、ライフステージを通した支援が必要だといわれます。

では「ライフステージを通した支援」とはいったいなんでしょうか。

子どもから大人までの生活の繋がりの中で、何を大事にしていけば一貫性のある支援ができるのでしょうか。

この講演では、大人になったときのよりよい暮らしを思い描きながら、そんなことを考えていきたいと思います。

## 1 第1分科会

目からウロコ!・・自閉症の世界を疑似体験してみませんか

講師：廣幡 顕一 (京北やまぐにの郷施設長)

ゲストスピーカー：保護者 (ONLY ONE の会)

自閉症スペクトラムの方が日常的に感じている伝えづらさや生きづらさを疑似体験を通してごく一部でも感じていただき、皆さんと一緒に自閉症の理解を深めていきたいと思います。

なお、本分科会は例年の内容とほぼ同じです。過去に受講された方は他の分科会をお選び下さい。

## 2 第2分科会

発達障害とゲーム・ネット・スマホ

～デジタル機器とのつきあい方を考える～

講師：吉川徹

(児童精神科医、愛知県医療療育総合センター中央病院 子どものこころ科  
あいち発達障害者支援センター 副センター長)

司会：田中一史 (京都市児童福祉センター)

自閉スペクトラム症や注意欠如・多動症などを持つ子どもの成長過程においては、電子ゲームやインターネットなどとのつきあい方が問題になることがよくあります。一方で彼らが大人になった後の暮らしを考えると、デジタル機器と上手に付き合っていくスキルは、ますます重要なものになっていくでしょう。この分科会ではデジタル機器との上手なつきあい方を身に付けるための取り組みについて、考えていきたいと思います。

## ③ 第3分科会

読み書きのつまずきの理解－特性に合わせた支援に向けて－

講師：奥村智人（大阪医科大学 LD センター技術職員、オプトメトリスト）

司会：岩井栄一郎（立命館大学）

読み書きのつまずきに対する教材や合理的配慮の方法が数多く紹介されるようになりました。しかし、読み書きの苦手さには様々な要因があり、特性に合わせた支援を行う必要があります。つまり、読み書きの認知的なプロセスとその発達をしっかりと理解し、それぞれの子どもがつまづいている要因を把握した上で、オーダーメイドの支援を行うことが求められます。本講義では読み書きのプロセスやつまずきの要因について解説します。

## ④ 第4分科会

ワークショップ：親子の良好な関係をつくる～「境界」の視点からの再構築～

講師：長谷川俊雄（白梅学園大学子ども学部教授、  
社会福祉士、精神保健福祉士）

司会：村松陽子（京都市児童福祉センター）

生きづらさや困難を手にするると家族関係に緊張や対立が生まれがちです。さらに家族関係の問題が加わり、いっそう生きづらさや困難が大きくなることがよくあります。まず最初にコントロールフリーの親子の関係性をどうつくるのかが大切になります。子どもを変えようとするのではなく、子どもとの関係や環境をかえてみるために必要となる「境界」についてワーク（演習）をとおして考えていきます。※参加型の分科会になります。

### 《注意事項》

※午後の分科会は、予め希望された分科会にご参加下さい。分科会参加証を各会場にてご提示ください。

※休憩時間は、12：30～13：30です。分科会開始の5分前には、会場にお入り下さい。

※大会議室での飲食はできません。

恐れ入りますが、昼食は、地下1階のフリースペースをご利用下さい。

※昼の休憩時間（12：30～）にロビーでパンとジュースの販売をいたします。

地下1階、3階には飲み物の自動販売機がございます。

# お申し込みから受講まで

## パソコン・携帯から

<https://forms.gle/bbjRjtccgoSwpfTM8>

- 次のいずれかのホームページにアクセスしてください。  
 京都府自閉症協会ホームページ <http://as-kyoto.com/>  
 オンリーワンの会ホームページ <http://www.only1-kyoto.net/>

携帯・スマホからの場合はQRコードからアクセスして下さい。



- 申込フォームに必要事項を入力し送信して下さい。
- 送信が完了すると自動的に返信メールが返ってきます。
- 返信メールに記載されている振込口座に参加費をお振り込み下さい。  
 期日までにご入金のない方はキャンセルと見なし、次の方に受講資格が移りますのでご注意ください。  
 尚、払込受領証はセミナー終了まで大切に保管して下さい。  
 領収証が必要な方はセミナー当日受付までお申し出下さい。  
 また入金後のキャンセルにつきましては、返金できませんのでご了承下さい。

- 入金確認後改めて詳細を記したメールを送らせていただきます。

入金確認には3, 4日要します。ご了承下さい。

### ※ 携帯・スマホからのお申し込みの場合

「askyoto.seminar@gmail.com」「info@only1-kyoto.net」を受信できるように設定をお願いします。  
 返信メールが届かない場合は受信設定・登録メールアドレスが間違っている場合がありますので  
 再度申し込みをお願いいたします。

パソコン、携帯・スマホからのお申し込みが無理な場合は、FAXまたは郵送でのお申し込みもお受けいたしますが  
 確認までに時間がかかることがあります。先着順の受付ですので満席になった場合参加いただけなかったり  
 ご希望の分科会を受講できない場合があります。

**できるだけパソコン、携帯・スマホでお申し込みをお願いいたします。**

## FAX、郵送の場合

- 申込書に記入しFAXまたは郵送して下さい。
- 参加費振込先のお知らせが届きます。
- 参加費をお振り込み下さい。
- セミナー開催の1週間前までに参加証をメールまたはFAXでお送りします。  
 メール・FAXが無い方には葉書を送付します。  
 (申込、振込が開催日際の方には参加証は送れません。当日受付までお申し出ください。)
- 当日受講番号をお知らせください。

## 高機能自閉症・アスペルガー症候群セミナー 2019 申込書

ふりがな _____	会員種別 <input type="checkbox"/> 京都府自閉症協会正会員 <input type="checkbox"/> 京都府自閉症協会賛助会員 <input type="checkbox"/> ONLY ONE の会会員 <input type="checkbox"/> 一般
氏名 _____	職名 職種 保護者の方は「保護者」とご記入下さい
勤務先 _____	
● 分科会(第2希望まで必ずご記入下さい。同じ分科会を記載しないでください。)	
第1希望 分科会 _____	第2希望 分科会 _____
連絡先 住所 _____	・自宅 ・勤務先 ※ FAX欄に記入のない場合、振込先お知らせは郵送になります。参加証を郵送しますので連絡先住所は必ずご記入下さい
TEL: _____	・自宅 ・勤務先
FAX: _____	・自宅 ・勤務先
E-MAIL _____	@ _____

受付FAX

075-813-5157

2019年9月7日(土) ひと・まち交流館 京都

高機能自閉症・アスペルガー症候群セミナー 2019